

ガンバ・市民応援デー



ピッチで躍動する選手たち



Wリボンは女性への暴力根絶と児童虐待防止のシンボルを組み合わせたものです

10月29日、市立吹田サッカースタジアムで市内の小中学生は無料で、吹田市在住・在勤・在学の人は特別価格で試合を観戦できるガンバ大阪吹田市民応援デーが開催されました。

結果は1対1の引き分けでしたが、長沢選手がヘディングで得点するなど白熱した試合に市民を含むサポーターは大きな声援を送りました。ハーフタイムにはWリボンの横断幕を掲げながらピッチを巡る啓発活動を行いました。

健都レールサイド公園に名称決定



健康遊具の使用イメージ

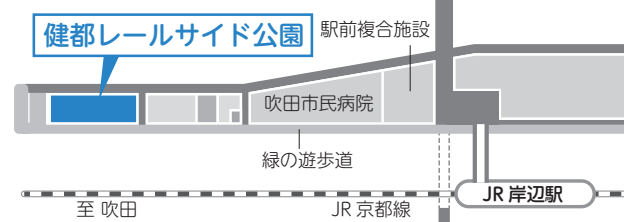
JR 岸辺駅北西側に整備中の公園名称が「健都レールサイド公園」に決まりました。同公園名称は健康寿命の延伸をめざす建都(北大

阪健康医療都市)と貨物ターミナル駅に隣接していること由来。

園内には国立循環器病研究センターの医師などが監修した複数のウォーキングコースと健康遊具27基を設置。今後、同公園は健康、生きがいづくりの実践の場として企業や研究機関と連携した取り組みを進めていきます。健都のまちづくりはホームページで見ることができます。園北大阪健康医療都市推進室(TEL6384・2614 FAX6368・9901)。

健都 検索

健都エリア図



すいた健康EXPOを開催

11月5日、市はEXPOシティ光の広場ですいた健康EXPOを開催しました。これは体験型のイベントとして食やスポーツ、美などの視点から健康を意識してもらおうと企画したもので、初回となる今回は市内外から17団体が参加し、ミニ

医療講座や食育についての講演、赤ちゃんのお世話体験、協力企業による肌診断などを実施。会場を訪れた人はイベントを通して健康の大切さを学びました。担当者は今後ますますまな点から市のPRにつなげていきたいと話しています。

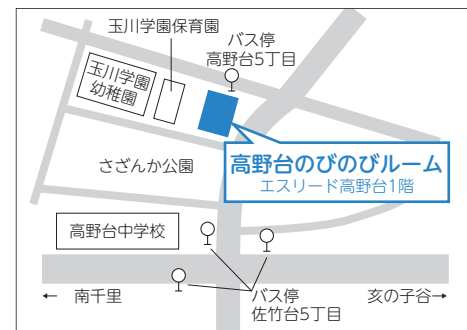


高野台のびのびルームオープン



オープニングイベントの人形劇

11月1日、市の新たな子育て施設「高野台のびのびルーム」がオープンしました。同ルームでは就学前の乳幼児と保護者向けの、のびのび子育てプラザの出張相談会のほか外国人や転入者の交流会など、さまざまな催しを開催。12月の催しは40ページに掲載しています。開室時間は祝・休日を除く金曜日、第1水曜日、第3火曜日午前10時30分〜午後3時30分。園のびの子育てプラザ(TEL68816・



085055 FAX68816・850000)

すいたくわいですよ

12月は待ちに待った吹田くわいの収穫時期。食べることができる塊茎は、土の中の地下茎の先っぽにできるんだ。塊茎がたくさんできることから「子孫繁栄」の象徴として、また芽が出た形を「おめでたい」とかけて、くわいはお正月に食べられるようになったんだ。土から出すときは、芽を傷つけないように気をつけてね。

種芋として来年の植え付けに使うときは、水につけるか、ぬれたティッシュに包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫(5〜6℃)で保存してね。



吹田くわいの塊茎

里親家族のみんな、6カ月間大切に育ててくれてありがとう。また来年も会おうね。



市長コラム

こも水び通り

後藤圭二

「ありがとう」

ある時期、テニスと野球に熱中していました。練習と試合で汗を流し、お土産といえば洗濯ものとトロフィー。おかげで健康と体力に恵まれた今がありますが、家族との週末を犠牲にしてきたことを反省しています。

とはいえ、出産と授乳以外全ての家事育児を分担してきました。なかなか手が出なかったのは料理でしたが、ある日思い立ち、料理本にとらめっこしながらロールキャベツに挑戦したのです。

ドキドキしながら食卓に出したところ「おいしい!」と。その笑顔と「ありがとう、ごちそうさま」の言葉がくれたホッコリ感は新鮮でした。

自分も楽しみながら真剣に何かをして、しかも感謝の言葉をもらう。この喜びは、思いがけないプレゼントだからこそ、なのでしょう。

市民の方から職員に「ありがとう」をいただくことがあります。そのホッコリ感がどれほどのやりがいと誇りに繋がっていることか。私たちからお礼を申し上げなければなりません。

市役所の雰囲気が変わったね、という感想とともに、多くの「ありがとう」をいただいた一年でした。来年もさらに改革を重ね、皆様のご期待にお応えできますように頑張ります。